

## (4)

## 論 語

『論語』は孔子の弟子たちによって編纂された、儒教の経典です。『大学』『中庸』『孟子』とともに「四書」の一つに数えられています。

その説くところは日常生活に即した実践的倫理であり、孔子の思想を最もよく伝えています。

### 『論語』が生まれた時代背景

孔子が生きた春秋時代の中国は、各地で領土を奪い合う、まさに群雄割拠の時代でした。

孔子は、そんな世を憂いて、人間愛としての「仁」、心の主張としての「忠」、そして、親への「孝」、年長者への「悌順」などを説きました。

また、利欲を離れて自己を完成させる「学」の喜びなども述べています。

### 日本人と論語

『日本書紀』によれば、『論語』が日本に伝わったのは、応神天皇16年(285年)、百濟から伝来したといわれています。そこから徐々に広まり、平安時代には漢籍の一つとして貴族の間で読まれていました。

その後、日本で儒教が正式な学問として確立したのは江戸時代になってからです。第五代将軍徳川綱吉の時代には、儒学講義の場として湯島聖堂が建立され、近代教育発祥の地とされています。

(5)-1

論語 解釈の流れ

古注 ↑ ————— ↓ 新注

南宋(1127~1279)以前

朱熹(朱子)(1130~1200) 『論語集注』

魏(220~265)

かあん

何晏(190~249) 他4名

しっかい

『論語集解』

現存するまとまったもの。「古注」という。

晋(265~420)

こうき

江熙

『集注』

『集解論語』ともいう。この本には、晋代の十三(書家)の注釈が集成されていた。『論語集注(朱熹)』とはちがう。

南朝 梁(502~557)

おうがん

皇侃(488~545)

『論語義疏』

江熙の本を利用しながら、新たな『論語』の注釈書として『論語義疏』を編纂した。経書(経典)に対する義疏は、南北朝時代に数多く作られたが、完本として現存するのは唯一『論語義疏』だけである。

① [内容は『論語集解』に忠実に従った解釈と、『論語集解』の解釈には関わらない説(または『論語集解』に批判的な説)の二種類があり、必ずしも『論語集解』の説を忠実になぞるわけではない。]

② [義疏(ぎそ)は、伝統中国において、経典の本文(また注文を含む)の内容を詳細に解説した書物のこと。「義」は意義、「疏」は疏通の意で、合わせて経義を疏通することを示す。]

北宋真宗(997~1022)

けいへい

邢昺(932~1010)

『論語正義』

『論語義疏』を下敷きにしながら、『五経正義』を切り貼りしながら作られたものであるが、この成立によって『論語義疏』は顧みられなくなり、印刷される機会を得ることがなかった。

『論語注疏』

『論語集解』・『論語義疏』をもとにして、<sup>けいへい</sup> 邢昺が詳細な注を加えたもの。

## (5)-2e

十三經注疏の一つ。二〇卷。もと一〇卷。魏の何晏注、宋の邢昺疏。  
「論語」についての漢魏の諸説を集成した何晏注に、邢昺が梁の皇侃の義疏に改定を施した疏を加えたもので、朱熹の新注である「論語集注」に対して、古注の典型とされる。

### 南宋 朱熹(朱子) (1130~1200)

#### 『論語集注』

何晏等による『論語集解』の「古注」に対して「新注」と称される。  
『論語集注』では、『論語』に即して朱熹自らの思想が語られる。  
朱子が同じく自著の『孟子集注』と併せて「一字も添えれず、一字も減らせられぬ」と自負した書であり、道学や周辺の儒学者の論語解釈を集め、精髓をここにまとめている。

---

## 日本

京都 伊藤仁斎 (1627~1705)

『論語古義』

江戸 荻生徂徠 (1666~1728)

『論語徴』



## (7)

## 論語に出てくる君主・大夫

通称	説明	生没年	在位期間	国	位
周公 (周公旦)	武王の弟。孔子は旦公の行政を理想としていた。旦の子孫が魯の君主。	? ~ 前1037	? ~ 前1037	周	君主
桓公(齊)	春秋時代の齊の第16代君主。春秋時代の五覇として知られる名君だ。鮑叔牙の活躍により公子糾との公位継承争いに勝利し、命を奪おうとした管仲を赦し迎え入れた。	? ~ 前643	前685 ~ 前643	齊	君主
管仲	春秋時代における齊の政治家である。桓公に仕え、覇者に押し上げた。			齊	大夫
景公	春秋時代の齊の第26代君主。	? ~ 前490	前547 ~ 前490	齊	君主
簡公	春秋時代の齊の君主。姓は姜、諱は壬。	? ~ 前481	前485 ~ 前481	齊	君主
哀公	27代君主。名は将。父は魯の第26代君主定公。	? ~ 前467	前494 ~ 前468	魯	君主
季康子 (季孫)	桓公(在位前 711~694)の三公子(慶父・叔牙・季友)、第16代莊公の重臣となり、慶父から孟孫氏(仲孫氏)、叔牙から叔孫氏、季友から季孫氏にそれぞれ分かれて代々魯の実権を握る事となる。中でも特に権力を極めたのが季孫氏である。			魯	大夫(家老)
孟公綽	春秋時代の魯の国の三桓氏族の一つ孟氏の一員。			魯	大夫
公伯寮	「論語」には一度しか出てきません。そして内容からして、孔子の門人とは考えられません。			魯?	
桓公(魯)	春秋時代の魯の第15代君主。名は允、桓公18年(紀元前694年)に齊国で不慮の死を遂げてしまう。		前711 ~ 前694	魯	君主
定公	魯の第26代君主。名は宋。襄公の子で、昭公の弟。		前509 ~ 前495	魯	君主
昭公	魯の第25代君主。名は稠。襄公の子。	前559 ~ 前510	前541 ~ 前510	魯	君主
伯禽	魯の初代君主。姓は姫、名は伯禽。父は周公旦。魯公(ころう)・公伯禽(こうはくきん)としても知られる。	? ~ 前997	前1042 ~ 前997	魯	君主
子服景伯	中國春秋時期魯國的大夫	? ~ 前481		魯	大夫
葉公	春秋時代の楚の地主。春秋時代の楚の一地方(今の河南省葉県)の長官で、楚国人望のある重臣であった。			楚	長官
晉文公	晋の文公。中国春秋時代の晋の君主。姓は姫、諱は重耳、諡は文。晋の公子であったが、国内の内紛をさけて19年間諸国を放浪したのち、帰国して君主となる。	前697 ~ 前628	前636 ~ 前628	晋	君主
公子荊	衛の公子(中国の春秋戦国時代の諸侯国の公族の子弟。)			衛	大夫
公叔文子	衛の人・公明賈			衛	大夫
靈公	衛の第29代君主。襄公の子。	前540 ~ 前493	前534 ~ 前493	衛	君主
公孫朝	衛の大夫。			衛	大夫(家老)

## (8)

## 孔子と弟子たち

通称	姓	名	字	弟子の一言紹介・特徴	生没年	孔子との年齢差	出身地	十哲
ヨウシ 孔子	ヨウ 孔	キュウ 丘	チュウジ 仲尼		前551～479		魯	

ガンエン 顔淵	ガン 顔	カイ 回	シエン 子淵	孔子が最も愛した弟子。 納得の行く迄努力精進する顔淵。	前521～490	-30	魯	十哲 德行
ビンシケン 閔子騫	ミン 閔	ソン 損	シケン 子騫	「孝」の実践者。 親孝行で清廉潔白な閔子騫。	前536～487	-15	魯	十哲 德行
ゼンハクキュウ 冉伯牛	ゼン 冉	コウ 耕	ハクキュウ 伯牛	悲運の弟子。 温厚篤実な伯牛。癩病で死去。	前554～?	-7	魯	十哲 德行
チュウキュウ 仲弓	ゼン 冉	ヨウ 雍	チュウキュウ 仲弓	実直さがウリ。 南面(指導者として)して政治を執るに足る仲弓。	前522～?	-29	魯	十哲 德行
サイガ 宰我	サイ 宰	ヨ 予	シガ 子我	孔子の学校の叱られ役 奔放で常規では律しがたい宰我。	前522～489	-29	魯	十哲 言語
シヨウ 子貢	ハタモク 端木	シ 賜	シヨウ 子貢	孔子の学校の大秀才。 頭が切れて弁が立つ子貢。	前520～456	-31	衛	十哲 言語
ゼンユウ 冉有	ゼン 冉	キュウ 求 (有)	シユウ 子有	六芸に通じ政治手腕にたけた冉有。 少し消極的。消極性が災いを招く。	前522～489	-29	魯	十哲 政治
シロ 子路	チュウ 仲	ユウ 由	子路(季路) 51歳の時字を 季路に改めた。	孔子のボディガード。 一本気で勇敢な子路。即断即決の人。	前542～480	-9	魯の下	十哲 政治
シユウ 子游	ゲン 言	エン 偃	シユウ 子游	礼楽に習熟している子游。 熟慮断行の人。	前506～?	-45	呉	十哲 文学
シカ 子夏	ボク 卜	ショウ 商	シカ 子夏	学者然としている子夏。詩経に通暁。	前507～420	-44	衛	十哲 文学

コウセイ 公西華	コウセイ 公西	セキ 赤	シカ 子華	弟子の中では最も礼法に通じていた。 儀式、礼法に熟達した人。	前509～?	-42	魯	
ソウセキ 曾皙	ソウ 曾	テン 蒧	セキ 皙	曾子の父。温和な人。 俗事に超脱した老荘的心性の持ち主。	?	-15?	?	
ソウシ 曾子	ソウ 曾	シン 参	シヨ 子輿	孔子の後継者。 不器用で愚直一徹。「孝経」を作る。	前505～435	-46	魯の 南武城	
シチョウ 子張	センソン 顓孫	シ 師	シチョウ 子張	何かが足りないできる[奴]。 能力はあるが、真心や人情味に欠けていたようだ。	前503～?	-48	陳	
ユウジャク 有若	ユウ 有	ジャク 若	シユウ 子有	容貌が孔子にそっくりだった。	前515～?	-36	魯	
シバギョウ 司馬牛	シバ 司馬	コウ 耕	シギョウ 子牛	やくざな兄(桓魋かんたい)が悩みの種。 気が弱くちょっと頼りない割には、口が軽く軽率。	?～前481	?	宋	
ハンチ 樊遲	ハン 樊	シュ 須	シチ 子遲	必殺質問責め。 ピンボケの所があったが、勇敢でもあった。	前505～?	-46	魯	

(9)

